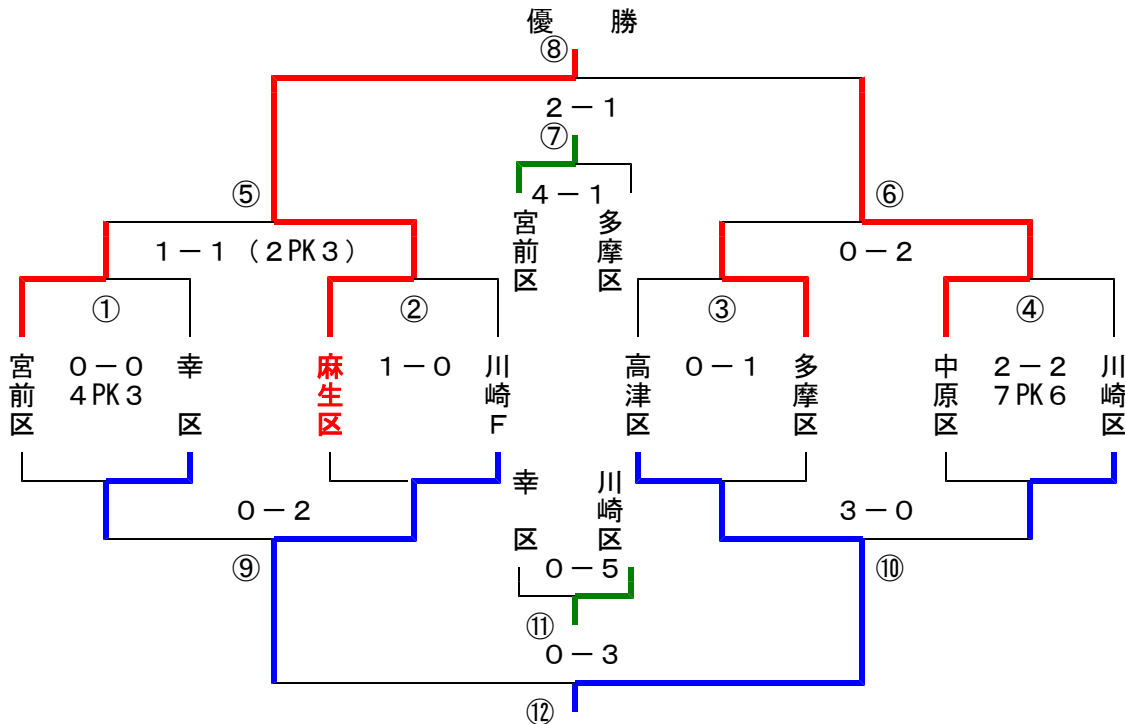




「第1回フロンターレカップ」 試合結果報告

1. 大会期日 2008年6月21日(土)
2. 会場 等々力運動広場2 & 等々力補助競技場
3. 参加対象 各地区選抜6年生選手+川崎フロンターレU12



| | Aコート (補助競技場) | Bコート (運動広場2) |
|-------|-----------------|-----------------|
| 9:30 | 開会式及び組み合わせ抽選 | |
| | 組み合わせ | 組み合わせ |
| | 主審: 副審 | 主審: 副審 |
| 10:00 | ①: 宮前区 vs 幸区 | ②: 麻生区 vs 川崎F |
| 10:50 | ③: 高津区 vs 多摩区 | ④: 中原区 vs 川崎区 |
| 11:40 | ⑤: ①の勝ち vs ②の勝ち | ⑨: ①の負け vs ②の負け |
| 12:30 | ⑥: ③の勝ち vs ④の勝ち | ⑩: ③の負け vs ④の負け |
| 13:15 | 休憩 | |
| 14:00 | ⑦: ⑤の負け vs ⑥の負け | ⑪: ⑨の負け vs ⑩の負け |
| 14:50 | ⑧: ⑤の勝ち vs ⑥の勝ち | ⑫: ⑨の勝ち vs ⑩の勝ち |
| 15:40 | 表彰式・閉会式 | |

(総評)

6月21日(土)梅雨の合間に、リニューアルした等々力補助競技場、等々力運動広場2におきまして、各地区トレセンから選考された選手と川崎フロンターレU-12の合計8チームで熱戦が繰り広げられ、麻生区トレセンが見事初代チャンピオンに輝きました。今後も各地区の指導者と協力し合い、熱き皆様の声援を受けながら実りある大会にしていきたいと思っております。

また今回、川崎フロンターレU-12は、翌日に全日本少年サッカー大会神奈川県予選の決勝を控えていた関係から、疲労を考慮し、U-11を加えての参加となりました。しかし皆様方もご存じかと思いますが、翌日彼らはバディーSC(横浜)との決勝を延長(2:2)→PK戦(5:4)のすえ制し、見事神奈川県のチャンピオンとして全日本少年サッカー大会出場の切符を掴み取りました。

今後、このフロンターレカップから選考致しました18名の選手で、7月25日(金)より開催されます「第33回神奈川新聞社旗争奪神奈川県選抜少年サッカー大会」に川崎選抜選手としてチャレンジをさせ、さらなるレベルアップに結び付けていきたいと思っております。また、この18名の選手とすでに県トレセンから関東トレセン候補(東日本大会参加)に決定している8名とを併せた合計26名の選手を、市トレセン活動の継続を計りながら指導して参りますが、さらにまた成長著しい選手の発掘を継続して行って参りますので、今後とも宜しくお願い致します。